しょう2 こくご「話す・聞く・書写」 その2

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿　　がつ　にち　てん ＿＿＿＿ / 20

1　「国」の ように かこむ 形の 字で、さいごに 書く のは？

ア 下の よこ画　**イ** 左の たて画　**ウ** 上の よこ画　**エ** 右の たて画　こたえ ＿＿＿＿

2　「中」で さいごに 書く のは どれ？

ア 口の 下の よこ画　**イ** 口の 右の かどで おれる 線　**ウ** つきぬける たて画

エ 口の 左の たて画　こたえ ＿＿＿＿

3　読みかえして 直す ところが ある 文は どれ？

ア えきへ 行って 電車に のった。　**イ** 本を 読んで ねた。　**ウ** 友だちと 学校に 行った。

エ えきえ 行って 電車に のった。　こたえ ＿＿＿＿

4　りんごと みかんを くらべた。同じ ところは？

ア どちらも 黄色い　**イ** どちらも くだもの　**ウ** どちらも 赤い

エ どちらも 土の 中に できる　こたえ ＿＿＿＿

5　おしらせを 聞く とき、大じな ことは？

ア 話す 人の ふくの 色　**イ** 話が 何分 だったか　**ウ** 話す 人の 声の 高さ

エ いつ、どこで、何を するか　こたえ ＿＿＿＿

6　はっぴょうの さいごに 言う ことばで よい のは？

ア これで おわります　**イ** はじめに　**ウ** まず　**エ** つぎに　こたえ ＿＿＿＿

7　「カブトムシの よう虫は 土の 中で 冬を こします。」よう虫が いる ところは？

ア 花の 中　**イ** 水の 中　**ウ** 土の 中　**エ** 木の 上　こたえ ＿＿＿＿

8　「ツバメは 春に 南の 国から 来て、家の のき下に すを 作ります。」すを 作る ところは？

ア 家の のき下　**イ** 南の 国　**ウ** 土の 中　**エ** 木の 上　こたえ ＿＿＿＿

9 「人」の 右がわの 画の おわりは？

ア おれ　**イ** はね　**ウ** とめ　**エ** はらい　こたえ ＿＿＿

10 線の おわりで ぴたっと 止める 書き方は？

ア とめ　**イ** おれ　**ウ** はね　**エ** はらい　こたえ ＿＿＿

11 小さい「っ」が ぬけて いる ことばは？

ア きって　**イ** がっこう　**ウ** がこう　**エ** ねっこ　こたえ ＿＿＿

12 「きのう」「あさって」は、だれが・いつ・どこで・何を の どれ？

ア いつ　**イ** 何を　**ウ** だれが　**エ** どこで　こたえ ＿＿＿

13 「おとおさんと 海へ 行った。」で 直す ところは？

ア 海　**イ** 行った　**ウ** 海へ　**エ** おとおさん　こたえ ＿＿＿

14 字を 書く とき、紙を おさえる のは？

ア 書かない ほうの 手　**イ** ひじ　**ウ** えんぴつ　**エ** あご　こたえ ＿＿＿

15 メモを とる ときの こつは？

ア 大じな ことばを みじかく 書く　**イ** 聞いた 文を ぜんぶ 書く

ウ 字を ゆっくり 大きく 書く　**エ** あとで 思い出して 書く　こたえ ＿＿＿

16 話し合いで、友だちと いけんが ちがう ときは？

ア だまって 下を むく　**イ** 大きな 声で 言いかえす　**ウ** とちゅうで さえぎって 言う

エ さいごまで 聞いてから 自分の 考えを 言う　こたえ ＿＿＿

17 話し合いで いけんを 言う とき、わけも 言うと よい のは なぜ？

ア 声が 大きく なる から　**イ** 話が 長く なる から　**ウ** 時間が あまる から

エ なっとく して もらいやすい から　こたえ ＿＿＿

18 ひつじゅんの きまり。「三」の ように、ふつうは どう 書く？

ア すきな ところから　**イ** 上から 下へ　**ウ** 下から 上へ　**エ** まん中から 外へ

こたえ ＿＿＿

19 犬と ねこを くらべた。ちがう ところは？

ア 犬も ねこも 足が 四本　**イ** 犬も ねこも しっぽが ある　**ウ** 犬も ねこも 毛が ある

エ 犬は ワン、ねこは ニャーと 鳴く　こたえ ＿＿＿

20 「左」の 1画目は どれ？

ア エの たて画　**イ** 左はらい　**ウ** よこ画　**エ** エの 下の よこ画　こたえ ＿＿＿

こたえと かいせつ　しょう2 こくご「話す・聞く・書写」 その2

1　**ア 下の よこ画**

中を 書いてから とじる。

2　**ウ つきぬける たて画**

つらぬく たて画は さいご。

3　**エ えきえ 行って 電車に のった。**

どこへ 行くかを あらわす 字。

4　**イ どちらも くだもの**

なかまの 名前を 考える。

5　**エ いつ、どこで、何を するか**

あとで こまらない ために。

6　**ア これで おわります**

おしまいの あいず。

7　**ウ 土の 中**

「で」の 前を 読む。

8　**ア 家の のき下**

「すを 作ります」の 前を 読む。

9　**エ はらい**

右下へ すっと ぬく。

10　**ア とめ**

えんぴつを うごかさずに はなす。

11　**ウ がこう**

つまる 音を 書いて いるか 見る。

12　**ア いつ**

日や 時を あらわす。

13　**エ おとおさん**

のばす 音の 書き方。

14 **ア 書かない ほうの 手**

もう 一方の 手を つかう。

15 **ア 大じな ことばを みじかく 書く**

話は どんどん すすむ。

16 **エ さいごまで 聞いてから 自分の 考えを 言う**

あいての 考えも 聞く。

17 **エ なっとく して もらいやすい から**

どうして そう 思うのか つたわる。

18 **イ 上から 下へ**

1画目は どの よこ画かな。

19 **エ 犬は ワン、ねこは ニャーと 鳴く**

「も」が つく 文は 同じ ところ。

20 **ウ よこ画**

「右」と 1画目が ちがう。